

<参考資料>



●講師プロフィール

<堀江 敦子 >

スリール株式会社代表取締役

日本女子大学社会福祉学科卒業。大手 IT 企業勤務を経て 25 歳で起業。

「働くこと」、「家庭を築くこと」をリアルに学ぶ「ワーク&ライフ・インターン」の事業を展開。経済産業省「第 5 回キャリア教育アワード優秀賞」を受賞。現在は、“子育てを知るとキャリアが拓ける”をコンセプトに、若手女子向け・復職社員向け・また、管理職研修の一環として、リクルート、大阪ガス、京都府など企業や行政向けに人材育成事業を展開している。

2013 年日経 WOMAN「次世代ガール 25 人」に選出。

2015 年日経ビジネス「チェンジメーカー10」にも選出される。

内閣府「男女共同参画会議専門委員」、厚生労働省「イクメンプロジェクト」や「ぶんきょうハッピーベビー応援団」など複数行政委員を兼任。



●パネリストプロフィール

<猪熊 真理子 >

OMOYA Inc. 代表取締役社長／女子未来大学フェ
ウンダー／一般社団法人 at Will Work 理事

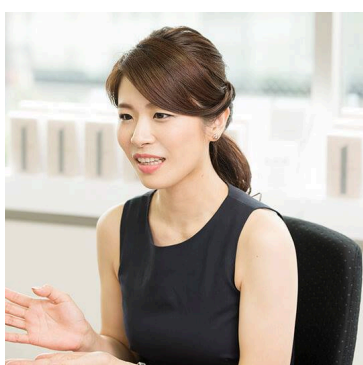
東京女子大学文理学部心理学科卒業。認定心理士の資格を取得。

2007 年株式会社リクルートに入社。「ゼクシィ」や「Hot Pepper Beauty」などの事業で事業戦略、ブランドプロモーション戦略、マーケティングなどに携わる。会社員の傍ら、「女性が豊かに自由に生きていくこと」をコンセプトに、講演やイベント、セミナーなどで女性支援の活動を行い、高校生から 70 代の女性

まで延べ3千人を超える女性たちと出逢う。

2014年2月にリクルートを退職し、3月に株式会社OMOYAを設立。主に女性消費を得意とした、経営・ブランドコンサルティングや企画マーケティング、組織のダイバーシティーマネジメント改革、企業内の女性活躍推進などを行う。社会人女性の学びの場「女子未来大学」ファウンダー。多様な価値観の多様な幸せを女性たちが歩めるような未来を目指して女性のキャリアや心理的な支援活動などを行っている。

著書に『「私らしさ」のつくりかた(猪熊 真理子 著・サンクチュアリ出版)』



●パネリストプロフィール

<佐藤 すみれ >

2006年青山学院大学フランス文学科卒業。大学時代はフランス文学だけでなく、文化、広告、出版などを学ぶと同時に、トレーニングやヨガを続けることで“美と健康”につながるような仕事を志す。大学卒業後は、外資系製薬会社勤務、ヨガ講師を経て、2009年株式会社グライド・エンタープライズ入社。

2011年、「フェイスマスク ルルルン」の立ち上げメンバーとして、商品開発とPRを担当。「普段使いできるフェイスマスク」という新たなコンセプトでスキンケア市場へ本格参入するにあたり、中心的役割を果たす。「スペシャルケア」であったフェイスマスクが「デイリー使い」できることで人気となり、シリーズ累計販売数3億万枚を突破、2年連続フェイスマスクブランドNo1を獲得するヒット商品に育て上げる。

2013年に同社取締役役に就任。これまでの商品開発とPRに加え、現在は海外営業も担当している。「日本の女性の美容の効率をあげる」「今まで手の届かなかった高品質なものをすべての女性が使える価格帯へ」が商品づくりのモットー。